

第 37 回国立大学法人筑波大学学長選考会議議事録

I 日 時 平成 30 年 9 月 26 日（水） 16 時 45 分～18 時 45 分

II 会 場 学生会館 3 階 320 号室

III 出席者 河田悌一、菊池 功、岸 輝雄、工藤智規、齋藤 康、住川雅晴、花井陳雄、ブルース ストロナク、松村栄子、青木三郎、阿部 豊、太田 圭、小川園子、加藤和彦、加藤光保、佐藤 忍、西保 岳、松本 宏、溝上智恵子、茂呂雄二、金保安則、BENTON Caroline F.、稲垣敏之、原 晃
オブザーバー 佐藤総一郎（常勤監事）

IV 議 題

- (1) 前回議事録の確認について
- (2) 学長の再任審査について
- (3) 再任審査結果の学内外への公表について
- (4) その他

V 配付資料

- (1) 第 36 回学長選考会議議事録（案） ----- [資料 1]
- (2) 現学長の再任審査の進め方について ----- [資料 2]
- (3) 業績調書、所信表明書、略歴書等 ----- [資料 3]
- (4) 学長の再任審査の結果について ----- [席上配付]

VI 議 事

1 前回議事録の確認について

資料 1 の第 36 回学長選考会議議事録（案）は、原案どおり確認された。

2 学長の再任審査について

議長から、資料 2 に基づき、学長の再任審査の進め方について説明があり、その後、資料 3 の所信表明書等に基づき、永田学長からプレゼンテーションが行われた。

プレゼンテーション後、永田学長との質疑応答が行われ、永田学長の退出後、委員により審議を行った。

委員からは、永田学長は、文部科学省中央教育審議会の大学分科会会長や、一般社団法人国立大学協会の副会長等の重責を担うとともに、卓越した手腕により法人の運営を行い、この数年間で本学のプレゼンスを向上させてきたことなどが評価された。

その上で、増大しつつある業務の軽減や学内構成員へのスムーズな意思伝達等について、さらに取り組むよう伝えることを踏まえ、満場一致で永田学長の再任が決定された。

3 再任審査結果の学内外への公表について

議長から、席上配布資料に基づき、学長の再任審査の結果について公表したい旨の説明があり、公示文案について一部修正のうえ、了承された。

なお、委員から、再任審査結果について、学内の教職員・学生に広く伝わるよう対応願いたいとの意見があり、対応を検討することとなった。

4 その他

議長から、平成 31 年度からの 2 年間、学長、副学長、教職員・学生が力を合わせて、より良い筑波大学を構築していくことを期待している旨の発言があった。